

# 令和4年度インスパイアハイスクール事業

## 「ハングル講座①」

7月21日（木）に本校同窓会館においてハングル講座『韓国あれこれ情報（日韓比較を含めて）』が開催されました。講師は韓国民団兵庫県本部事務局長の金相英先生でした。受講者は本校生徒と保護者の方々でした。金先生は、兵庫県における在日韓国人の歴史についての話をした後に韓国のいろいろな情報などをクイズ形式にして講座を進められました。クイズの解答では、生徒チーム2つと保護者チーム2つに分かれて実施しました。最後はクイズの1位から3位のチームに金先生から受講者に賞品が渡されました。受講後の感想では、「クイズ形式でとても楽しく時間が過ぎていきました。」とありました。有意義な時間をすごすことができました。

- 1 日時 令和4年7月21日（火）13:30～15:00 同窓会館
- 2 講師 金相英先生（韓国民団兵庫県本部事務局長）
- 3 参加者 生徒3名、保護者4名 合計7名
- 4 内容 「韓国あれこれ事情」
  - ・兵庫県の在日韓国・朝鮮人の歴史（兵庫県の場合）
  - ・日本に住む韓国人（外国人）に関して
  - ・韓国 K-POP 人気ランキング
  - ・韓国の食事  
食事のマナー、お酒のマナー、食事（お金）に関するマナー
  - ・日本人に聞きました。「韓国と言えば」（2022年7月4日）
  - ・韓国映画（歴代）人気ランキング（レビュー点数順、観客動員数）
  - ・韓国人に聞きました「日本のお菓子で貰って嬉しい物」
  - ・韓国ドラマに関する雑学
  - ・儒教精神が強い韓国
  - ・韓国雑学～祝日、休日の韓日比較



## 5 感想

- (生徒)
- ・今まで知らなかった韓国のことを沢山知ることができて良かった。とても楽しんで学べた。
  - ・色々な事を学べたし、クイズがとても楽しかったです。
  - ・韓国の最新のことや昔の事、流行りのことなど幅広く学べました。
- (保護者)
- ・とても楽しく韓国のことを知り、深めることができました。
  - ・色々な歴史や文化を知ることができて楽しかったです。

## 「ハングル講座②」

7月22日（金）に本校同窓会館においてハングル講座『韓国よく使う日常会話のフレーズ（初級編）』が開催されました。21日に続き、講師は韓国民団兵庫県本部事務局長の金相英先生でした。受講者は本校生徒と保護者の方々でした。本日は韓国語についての説明を受けた後、韓国語のよく使う簡単な言葉や会話を順番に発音していきました。その後、韓国語の書かれたカードと絵の描かれたカードとの神経衰弱を4つのグループに分かれて行いました。はじめはなかなかカードの言葉と絵が合いませんでしたがだんだんと白熱したゲーム展開となり、予定の時間を30分延長しました。今回も金先生から1位から3位の受講者チームに賞品が渡されました。受講後の感想では、「興味があったハングルについて学べて、とても楽しかったです。」とありました。前回に続き、有意義な時間を過ごすことができました。

- 1 日時 令和4年7月22日（金）13:30～15:30 同窓会館
- 2 講師 金相英先生（韓国民団兵庫県本部事務局長）
- 3 参加者 生徒9名、保護者5名 合計14名
- 4 内容 「韓国よく使う日常会話のフレーズ（初級編）」
  - ・韓国語と日本語の比較
  - ・韓国語おぼえよう簡単な単語
  - ・使ってみよう韓国語（よく使う簡単な言葉）
  - ・使ってみよう韓国語（ドラマの会話）
  - ・使ってみよう韓国語（食事編）
  - ・使ってみよう韓国語（ついに韓国に行ける編）
  - ・使ってみよう韓国語（ついに韓国旅行編）
  - ・カードゲーム（神経衰弱）



### 5 感想

- (生徒)
- ・日常会話等でも使えるものは暗記して使ってみたいと感じた。とてもよい講座だった。
  - ・ハングルの読み方など基本になることを学べて、はやく韓国に行きたいなと思いました。
  - ・私は将来ハングルを使った職業に就きたいと考えています。そのため、今回のハングル講座に参加することができてうれしかったです。
  - ・最後にゲームをして、より単語を覚えることができました。私たちのチームは、あまり覚えていないといいながらも逆転できて嬉しかったです。また、機会があればやりたいです。

#### (保護者)

- ・楽しく日常会話の勉強ができたので旅行へ行った時にはぜひ使ってみてください。
- ・生徒たちと一緒に授業を受けることも普段はないのでとてもおもしろかったです。
- ・会社でも韓国の方がいらっしゃるの、コミュニケーションを韓国語でとってみたいと思います。

## 「ハンゲル講座③」

- 1 日時 令和4年9月6日(火) 11:40~12:30 美術室
- 2 講師 高山 滉平先生
- 3 参加者 3年次生徒16名
- 4 内容 「ハンゲル文字をいろいろな材料で表現してみよう」
  - ・ハンゲル文字についての説明を聞く。
  - ・墨と筆の使い方についての説明を聞く。
  - ・筆の使い方を練習するために竹と竹の葉を描く。
  - ・ハンゲル文字を選び、竹のデザインにして表現する。
  - ・色紙に清書をする。
- 5 感想
  - ・墨を使って、筆を寝かして描くことで竹を表現することができて、楽しく制作することができた。
  - ・ハンゲル文字を工夫して竹のデザインにして描くことができた。
  - ・普通にハンゲル文字を書くのではないので、よりハンゲル文字の構成を知ることができて、よりハンゲル文字に興味を持つことができた。

